

令和3年度 第4回鹿児島市環境審議会 会議概要

【日 時】

令和4年1月21日（金） 13時28分～14時42分

【場 所】

市役所東別館9階 特別中会議室

【出席委員】

有山委員、江口委員、長船委員、川原委員、小山委員、諏訪委員
徳留委員、富安委員、西園委員、二宮委員、丸山委員、三原委員、森田委員

【会 次 第】

- 1 開会
- 2 報告
 - (1) 各計画（案）について
 - ① 第三次鹿児島市環境基本計画 ② ゼロカーボンシティかごしま推進計画
 - ③ 鹿児島市再生可能エネルギー活用計画 ④ 第二次鹿児島市生物多様性地域戦略
- 3 審議
 - (1) 第三次鹿児島市環境基本計画策定に関する答申案について
- 4 その他
- 5 閉会

【議事概要】

（答申案について）

委 員：市民の皆様は、太陽光や風力による発電の重要性は理解できるものの、いざ近隣にそれらが設置されると「なぜこの場所なんだ」という気持ちになるところがあると思う。再生可能エネルギーの重要性の発信とともに、理解を深めてもらうアプローチが根本にあってもよいのではないか。これからの10年間はそういった視点を加えていかなければならない。

事務局：計画の推進にあたっては、「自然との共生」という視点も含めながら進めていく。

委 員：計画を発表しただけでは、市民には浸透しない。教育の中に根づかせるという意識を持たなければならない。学校の学習課題として、環境問題を自分の身の回りのことに置き換え、わかりやすい形で教育していかないと、「自分ごと」として捉えることが環境の分野は難しい。

事務局：環境に対する市民の理解は進んでいるが、行動に移すにはどうしたらよいかということ課題と考えている。この課題の解決に向けては、「自分ごと」として考える力が必要であり、計画には盛り込んでいる。答申の中でも何か表現できないか検討してみる。

(その他について)

委員：気候変動が大変と市民の皆さんは感じているが、これらの計画は難しい言葉が多く、取っつきにくい。市が作成している小学生向けの3Rに関する資料は大変分かりやすい。気候変動に関しても、小学生に理解できる資料であれば、大人も理解できると思うので、そのようなものを作ってもらいたい。

事務局：計画については、概要版でわかりやすく示せないかと考えている。これまでも分かりやすさに力点を置いた小冊子などを作成した。この計画に基づく10年間では、ご意見のようなものを作っていきたい。